

新経営計画体系図

背景

- ・南海トラフの巨大地震への備え
- ・制度改正（電気、工水）への対応
- ・再生可能エネルギーの普及拡大
- ・改善しない経済状況への対応

目的

◆企業局の本来の目的である公共の福祉の増進を図るとともに、「経営課題」に対応し、今後の集中投資等に対応するため、民間の経営感覚を活かし、計画的かつ効率的な経営を進めていくことを目的に策定。

経営理念

企業局をとりまく変化にすばやく対応し、健全経営のもと県民生活の向上に貢献

経営方針

- I 県民や企業に信頼される公営企業
- II 民間の経営感覚を持つ公営企業
- III 広く県民に利益を還元できる公営企業

対象領域

- | | |
|--------|-------|
| 電気事業 | 工水事業 |
| 土地造成事業 | 駐車場事業 |

経営目標

◎全国トップレベルの公営企業

- 1 安価で良質、安全・安心なサービスの提供
- 2 経営資源を活用した経営基盤の強化
- 3 環境保全をはじめとした社会貢献の推進

経営戦略

- (1) 県民等ニーズ、経営環境の把握力・対応力強化
- (2) 企業局の強みの活用と強化
 - ① 既存ストックの強化と活用
 - ② 技術力等を活かせる人材育成による組織力強化
- (3) コスト削減と資金の戦略的活用
- (4) 新しい価値創造の挑戦
- (5) 危機管理対応の強化

事業収支見通し

	経営戦略	取組事項	行動計画	具体的な行動	
経営目標1	(1)	① サービスに関する情報収集力の強化	(工) (駐) アンケート調査、企業訪問他		
	(2)	② 南海トラフの巨大地震対策、老朽化対策	(電) 耐震化への集中投資	(工) 地震対策10か年計画	
	(3)	③ 地震対策、老朽化対策のコスト削減	(電) (工) 改修計画の合理化重点化		
	(4)	④ 企業局内資金融通	局内3会計から低利かつ長期の貸付を実施		
	(5)	⑤ 新たな発想を生み出す環境づくり	人事交流、組織の弾力化等		
経営目標2	(1)	⑧ 経営に関する情報収集力の強化	(電) (工) (駐) アンケート調査、制度改正等の情報収集		
	(2)	⑨ 経営力、企画力の強化	(電) (工) (駐) 経営力の強化、企画力の強化		
	(3)	⑩ 適正な施設の維持管理	(電) (工) (駐) 定期点検、緊急点検の実施、修繕改良10か年計画		
	(4)	⑪ 資産等の有効活用	(電) 流木資源化他	(工) 未売水低減、発生泥土資源化	(土) 早期分譲
	(5)	⑫ 技術力のある人材育成	(電) (工) (駐) 技術力の強化		
	(6)	⑬ 現場の改善力強化	(電) (工) (駐) 業務改善検討チーム、計画作成への参加他		
	(7)	⑭ 工事費、維持管理費等のコスト削減	(電) (工) (駐) 設計の最適化、改修計画の合理化、指定管理者適正運用他		
	(8)	⑮ 資金の効率的運用	(電) 金利引合による運用利息の増		
	(9)	⑯ 5の再掲 新たな発想を生み出す環境づくり	人事交流、組織の弾力化等		
	(10)	⑰ 6の再掲 新規事業への取り組み	(電) 新エネルギーへの取り組み		
経営目標3	(1)	⑯ 社会状況の変化に対応した地域貢献	(電) (工) (駐) 公有林化の支援、地域振興のための事業支援		
	(2)	⑰ 積極的な広報活動	経営情報の開示、見学会等座の実施、ホームページの充実他		
	(3)	⑱ 企業局の持つ技術力の活用	(電) (工) (駐) 再生可能エネルギーの導入検討、水道事業者への技術協力他		
	(4)	⑲ 資産の他用途活用	(電) メガソーラーを自然エネルギーの普及啓発、地域の防災に活用他		
推進方策	1	PDCAサイクルの確立	計画 改善 実施 評価		
	2	見える化	◆ 状況、経営、顧客、知識の視点 ◆ ホームページで公表		
	3	推進体制の構築	◆ 戦略的経営推進委員会 ◆ 知事部局等との連携		
	4	広報広聴活動の充実	◆ 県民の理解と協力のもと、計画を推進		
	5	数値目標設定	◆ 10%以上のコスト削減		